

## イベント



### ちょい飲みツアー

ガイドの案内により、3店舗の飲食店を回りながらお店のこだわりのお酒や料理を食するツアー。

- 日 時 10月23日(水) 午後6時～8時
  - 集合場所 大田原商工会議所4階
  - 定員 16名(申込順)
  - 参加費 2,500円(ワンフード・ワンドリンク付)
  - 申込方法 10月4日(金)～15日(火)に左記まで直接または電話で申し込み
- ※土・日を除く午前8時30分～午後5時

問 大田原商工会議所 TEL (22) 2273

### とちぎ“食と農”ふれあいフェア2013

県産農産物の本物の味わいや農業に関する体験を通して“食と農”の魅力を実感してください!

- 日 時 10月19日(土)・20日(日)  
午前10時～午後4時
- 場 所 栃木県庁および周辺施設
- 内 容 ・そば東西交流戦 ・新鮮野菜の直売  
・ヘルシーグルメ選手権入賞メニュー紹介

問 県農政部農村振興課 TEL 028(623)2333

### 2013 天 狗王国まつり

- 日 時 10月12日(土) 午前11時～午後8時  
※順延なし
- 場 所 なかがわ水遊園特設会場
- 内 容 ・大田原よさこいフェスタ(午後1時30分～7時)  
・大田原グルメフェスタ(午前11時～午後8時)  
・花火大会(午後7時～)  
・ご当地ゆるキャラ大集合(午前11時30分～午後5時)

問 湯津上地区天狗王国まつり実行委員会  
TEL (98) 2527

### Let's 芭蕉ウォーク

- 日 時 11月9日(土) 午前9時15分～午後3時  
※小雨決行
- 集合場所 大田原市黒羽庁舎
- 内 容 鹿島神社(須賀川)、旧須賀川小学校(昼食)、岩谷観音(堀之内)、御堂地観音など、黒羽の隠れた秋の名所を紹介します。
- 対 象 約3kmの距離を歩ける方  
(小学生以下は保護者同伴)
- 定員 30名 ●参加費 1,500円
- 申込方法 10月10日(木)午前9時から電話で申し込み

問 大田原市観光協会 TEL (54) 1110

### 第25回与一の里大田原市産業文化祭 「夢・未来そして郷土愛'13」

- 日 時 11月2日(土)・3日(日)  
午前10時～午後4時
- 場 所 栃木県立県北体育館、美原公園、  
JAなすの大田原支店

#### ●イベント内容

- ①企業展(企業紹介・新製品説明・商談会)
- ②奥州市物産展
- ③JAまつり(JAなすの大田原支店)
- ④大田原小中学校教育祭(絵画・書道・工作)
- ⑤市内商店による商品バザール
- ⑥各種団体・サークルの展示即売など
- ⑦大田原市菊花展 ⑧文化協会ステージ部門発表会
- ⑨アトラクション館催し物 ⑩屋外催し物

- ⑪各商店会・参加団体模擬店 ⑫クラフト展
- ⑬なかがわ水遊園展示 ⑭ベトナム展
- ⑮アオザイファッションショー ⑯その他

問 与一の里大田原市産業文化祭実行委員会  
(大田原商工会議所内) TEL (22) 2273

#### 大田原市菊花展作品出品者募集

産業文化祭において開催する「菊花展」に、皆さんが丹精込めて育てた菊を出品しませんか。

- 応募期限 10月15日(火)
- 応募方法 詳しくは下記までお問い合わせください。

問 大田原市菊花展実行委員会  
会長 小林 政男 TEL (28) 1416



グルメの内容や食券の前売り販売所、交通関係情報など、詳しくは「とちぎ元気グルメまつり in 那須塩原」のホームページをご覧ください。  
<http://www.tochigi-genkigourmet.jp/>



開催日時：10月13日(日)～14日(祝・月) 午前10時～午後4時  
開催場所：那須野が原公園(那須塩原市千本松801-3)

※食券の当日販売は  
午前9時30分～午後3時30分(予定)

県内のご当地グルメが約40店出店する他、県外のご当地グルメも出店。本市からは「とうがらしの郷大田原 与一ラーメン」が出店します。その他、地域伝統芸能や県内のゆるキャラを集めたステージイベントなど、県北地域をまるごと満喫できるエリアも用意して皆さまのご来場をお待ちしております。

とちぎ元気グルメまつりin那須塩原事務局(下野新聞社営業局クロスメディア推進部) 028-625-5333

黒羽芭蕉の館だより 29

黒羽芭蕉の館企画展

「黒羽とその周辺地域のやきもの」

当館では、平成3(1991)年度以来、黒羽地域にゆかりのあるテーマによって、毎年1回企画展を開催し、図録を制作してきました。

また、当館では松尾芭蕉および黒羽地域に関する資料・作品を収集しており、その一環で平成19年度から平成22年度にかけて、広瀬 久之進 氏(那須塩原市)より黒羽とその周辺地域の江戸時代後期〜明治・大正時代のやきものを多数寄贈いただきました。さらにその前後の頃には、末永福男氏(福島県)・渡辺 陽一氏(那須塩原市)・山口 君子氏(大田原市)らより当地域ゆかりのやきものの寄贈を受けたところ

です。本年度の企画展では、前記資料を中心とした黒羽とその周辺地域にゆかりのやきものを展示します。身近な地域で江戸時代〜明治・大正時代に焼成されたやきもの数々をじっくり鑑賞いただき、当時の生活にも思いを馳せていただければ幸いです。

●日時 11月2日(土)〜12月8日(日)  
●場所 当館展示室  
●内容 ①かなめ焼、②岡の台瀬戸焼、③益子焼、④成田焼、⑤平野焼、⑥志鳥焼、⑦小砂焼のやきものや窯跡写真など約200点の資料を展示

特集 トピックス

健康 おおたわら塾

子育て

健康・福祉

暮らし

年金・国保

教養・文化

教育

スポーツ

税

産業

イベント

地域のひろば



「かなめ焼・灰釉赤流し徳利」

問

黒羽芭蕉の館  
TEL (54) 4151

●観覧料

大人 300円(200円)  
小中学生 100円(50円)

※( )内は20名以上団体料金

●関連事業

○ギャラリートーク

・11月2日(土) 午後1時30分〜2時30分  
・当館学芸員が展示解説します  
・事前申込不要

※なお、ご迷惑をおかけしますが、展示替えのため、10月31日(木)・11月1日(金)、および12月10日(火)を臨時休館とします。

彫刻

市内で作られた作品とその作者

周遊 60

このコーナーは、「那須野が原国際彫刻シンポジウム」で公開制作、設置された作品とその作者を連載で紹介いたします。

この作品は黒羽運動公園にある芝生の広場の丘を登った所にあります。

一見すると何ともいい難い形状をしています。作者の「風をテーマとしイメージして形造りました」というコメントを聞いてから見てみると何となくこの作品の輪郭が見えてきます。

真ん中には丸みを帯びた球状の基礎があり、その両端から羽のようなものが1対のびています。

向かって右側の羽は飛行機のような無機質な羽を連想させます。対して、向かって左側の羽は鳥の様な有機的な羽を連想させます。



ふういん 風韻  
たか はし まさる  
高橋 勝 日本 2005年



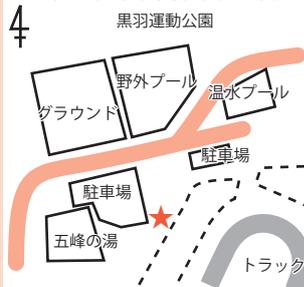
高橋 勝氏

中央、球状のパーツはその鳥の羽が直接生えていて、右の羽の根本がそれをくるむように彫り込まれています。球体の上部はねじ頭のように彫り込まれているので、もしかすると2種類の羽をねじ止めしているイメージなのかもしれません。

作者はこの作品を「見て、触って、石のもつ心地よさを全身で感じてもらいたい」という言葉を残しています。

作者は新潟県生まれの高橋勝氏。当時は日本美術家連盟会員、二紀会理事など。大田原市街かど美術館に参加するなどし、1998年には第52回二紀展で文部大臣奨励賞を受賞、その後、1999年第33回現代美術選抜展に招待を受けました。

設置場所案内図(★印)



問 文化振興課 湯 TEL (98) 3768